

兼山地区センターだより

令和4年1月1日 NO.46号
〒505-0130 可児市兼山 701-1
Tel.59-2116 Fax.59-2404
Email:kane-koumin@city.kani.lg.jp



あけましておめでとうございます



皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が世界中で大流行し、私達の生活は大きな影響を受けました。緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令により、地区センターも臨時休館や使用制限を繰り返し、休館日数は延べ35日に及びました。

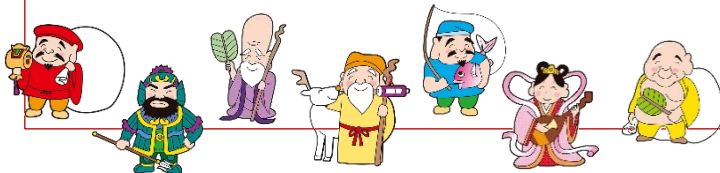
また、夏場の一定期間はワクチンの集団接種会場となり、従来とは違った機能も果たしました。

このような状況の中で、講座や地区センターの主催共催事業は「可児市感染症防止対策」ガイドライン等に従って、古城山清掃活動(12/5)など実施できたものもありましたが、地区センターまつりなど多くの事業が中止となりました。

当初、感染状況がこんなに長く続くものとは想定もされず、文字通り想定外の年となりましたが、最近ではワクチン接種効果が出始めたのか国内においては、感染者が激減し明るい兆しが見えつつあります。しかし、世界的には新たな変異株の流行も懸念されており、まだまだ油断の出来ない状況が続きます。

地区センターとしては、今年も、引き続き「可児市感染症防止対策」のガイドラインに従って、基本的な感染症対策を行い、安心してご利用いただけるよう努めますので、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

末筆ながら、本年も皆様にとって良い年でありますようお祈り申し上げ新年の挨拶といたします。



令和4年元旦 兼山地区センター長 鍵谷光長

《1月 地区センタースケジュール》



日にち	曜日	内容	時間	場所
1月13日	木	まちかど運動教室	11:00~11:45	ふれあいホール
1月27日	木	まちかど運動教室	11:00~11:45	ふれあいホール



虎のグッズ募集

みなさんのご自宅に虎にちなんだ物(置物・絵など)はありませんか?

今年の干支は、壬寅ということで、「寅年虎グッズ ロビー展」を開催します。

飾っても大丈夫なものを是非お貸ください。

1月末まで展示予定です。

展示していただける方はお手数ですが、地区センター窓口までお越しください。



2022年俳句を作ろう企画

どなたでも参加できます。俳句を作って、地区センターに設置してある投稿箱に入れてください。

みなさんの俳句をロビーに展示し、地区センターだよりにも掲載予定です。みなさんのご参加をお待ちしています。

お題「新春・冬・夢・自由」

期間 1月4日(火)~1月22日(土)

ルール 5・7・5の17音にする

季語を句の中に詠み込む

※ 用紙はどんなものでも構いません。名前、連絡先を記入しご応募ください。



兼山♥知っ得 (しとく) 情報 第8回



「いきいきサロン」再開しました

十一月十八日 木曜日 場所 やすらぎ館

いきいきサロンは、八十歳以上の方限定のサロンです

いきいきサロン代表の平田幸子さんに聞きました

●サロンを行う中で、大切にしていることはなんですか？

私達スタッフは、十一名です。各月ごとに担当を決めて、お茶等の買い出しや、当日の司会進行をします。参加者が、八十歳以上という年齢を考慮し、演芸ボランティアの選考(落語、三味線、踊りなど)や、子ども達とのふれあいなど、スタッフ全員で意見交換をしながら、年間計画を立てています。

また、お菓子などは予算の許す限り、季節感があり、食べやすく、持ち帰りやすいものを考えて出すように心掛けています。スタッフも参加者のみなさんと一緒に楽しませてもらっています。



代表 平田幸子さん



サロンスタッフのみなさん



●今回の再開あたり、どんな準備や話し合いをされましたか？

コロナ禍により、長期休止を余儀なくされましたが、三か月ごとに社協の担当者やスタッフ全員で打ち合わせをしました。一番は、「やすらぎ館」の感染防止のガイドラインを厳守することに徹し、準備をしてみました。

●今後も、どんなふうにもサロンを開催していきますか？

いきいきサロンは、平成十七年五月一日に可児市と兼山町の合併と共に開催され今に至ります。数多くの先輩方が、ご尽力された歴史を踏襲しながら、現状に合わせた内容をとりいれて、参加者のみなさんと、私達スタッフも心置きなく笑いあえる場所でありたいと考えています。

参加者に聞きました

●久しぶりのサロンに参加されていかがですか？

楽しい。みなさんに会えて良かった。お世話してくれる人も親切で良くしてくださるので、有難い。これからも参加したい。

※参加者は、徒歩や家族に送迎をしてもらい参加されてきました。

久しぶりの再開に、参加者、スタッフのみなさんが、とても楽しそうでした。いきいきサロンのみなさん、これからも頑張ってください。

ありがとうございました。



山梨句会 十二月の兼題 綿虫・マスク・枯野・自由

大マスクあつてはならぬ事ばかり	金子 北陽
陽の匂ひただそれだけの大枯野	川合 淳子
湯煙の浴びる幸福山眠る	島田 紗代子
枯野来て佇む二人黙となる	廣瀬 信子
出つくした涙の覚悟夜長かな	今枝 洋子
綿虫の消えゆく空を練習機	瀬藤 町子
枯野道過ぎれば近し母の家	佐藤 笑子
綿虫や夕餉の仕度急かされて	奥村 公子

兼山地区 令和3年12月1日現在
世帯数 548 世帯 (-3)
人口 1190人 (-7) ()内は前月比

